



平成 22 年 6 月 22 日

上場会社	大同メタル工業株式会社
代表者	代表取締役会長兼最高経営責任者 判治 誠吾
(コード番号	7245 東証第一部、名証第一部)
問合わせ先責任者	取締役兼上席執行役員 経営・財務企画ユニット長 佐々木 利行
(TEL	052-205-1403)

連結子会社の解散及び清算の日程再延期(開示事項の変更)に関するお知らせ

当社は、海外連結子会社である大同メタルベルフォンテン LLC.(以下、「DMB」という。)及び DMB の持株会社である大同メタルアメリカ CORP.(以下、「DMAC」という。)につきまして、平成21年2月6日開催の当社取締役会にて両社をそれぞれ解散し清算することを決議し、同日付けで開示しました「連結子会社の解散及び清算に関するお知らせ」に記載のとおり、平成 21 年 12 月末までの解散及び清算を当初予定しておりました。

DMB の生産活動の停止並びにDMB及びDMACのその他清算に伴う業務については、計画通りに進めてきましたが、解散及び清算に関する現地当局への申請手続きが平成 21 年 12 月末までに終了しないことが確実となったことから、平成 21 年 12 月 21 日付けで開示しました「連結子会社の解散及び清算の日程延期(開示事項の変更)に関するお知らせ」に記載のとおり、両社の解散及び清算の日程を平成22年6月末(予定)まで、延期することを決定いたしました。

その後、平成22年6月末までに、両社の解散及び清算に関する現地当局への申請手続きを終了させるべく進めてまいりましたが、同手続の終了までに更に2、3ヶ月かかることが確実となったため、両社の解散及び清算の日程を平成22年9月末(予定)まで延期することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 解散及び清算を延期する理由

DMB の生産活動の停止並びにDMB及びDMACのその他清算に伴う業務については、当初計画どおりに進んできましたが、解散及び清算に関する現地当局への申請手続きが平成21年12月末までに終了しないことが確実となったため平成22年6月末まで日程延期としました。しかしながら、両社の解散及び清算に関する現地当局への申請手続きが平成22年6月末までに終了しないことが確実となったため、日程再延期を決定したものです。

2. 今後の日程

日米の会計監査法人、税理士法人、法律事務所のアドバイスも受け、DMB 及び DMAC の解散及び清算に関する現地当局への申請手続きを進めてまいります。

3. 解散及び清算延期に伴う連結業績見通し

既に、DMB の生産活動は終了し、業務上の清算手続きや従業員の処遇等も含め終了していますので、DMB及びDMACの今回の日程延期決定による当社の平成 23 年 3 月期の連結業績への影響は軽微なものであります。

以 上